

39. 葉気管支間リンパ節 (LN11i)  
の生検で診断し得た長径 2 mm の右  
下葉肺癌の 1 手術例

自治医科大学呼吸器外科

沼尾規且, 遠藤俊輔, 長谷川剛  
佐藤幸夫, 手塚憲志, 蘇原泰則

症例は 60 歳男性, 発熱を主訴に入院。右中下葉間リンパ節の腫大 (径 2 cm) を認めた。炎症反応が高く Ga シンチにて同部位に集積像を認め, 悪性リンパ腫を疑った。経気管支吸引細胞診にて確定診断が得られなかった。開胸リンパ節生検で肺癌の転移を認めたため, 右中下葉切除術を施行した。摘出標本では右下葉に径 2 mm 大の大細胞癌を認めた。病理病期 T1N1M0 で術後経過は良好であった。